

指数テーブル使用方法

3. 脱着・取替指数

3-4. ボンネットに関する指数（指数項目B060、B070）

(1) 対象部品

ボンネットは、その本体およびボンネットシールやボンネットインシュレータなどから構成されており主にボルトで車体に取り付けられています（図6）。

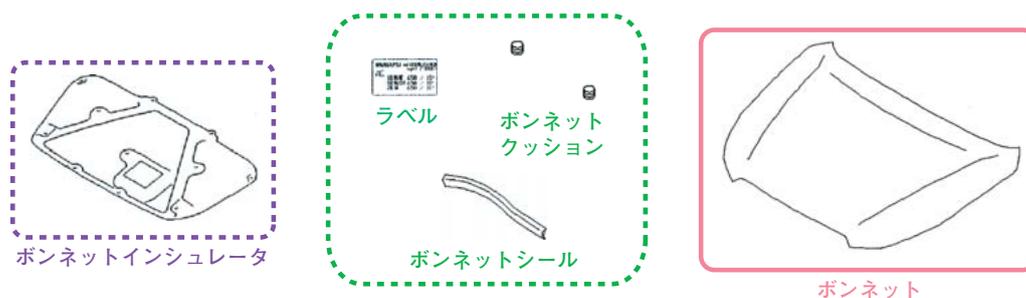


図6 ボンネットの主な構成部品

(2) 作業範囲

指数には上記部品の脱着作業と取替作業が設定されています。それぞれの作業範囲は次のとおりです。

① ボンネット脱着作業

脱着作業は、ボンネットを車体から取外し、再度取付ける作業です（図7）。取付け作業には、周囲のパネルとの隙間や段差を調整する作業（立付調整作業）を含んでいます。

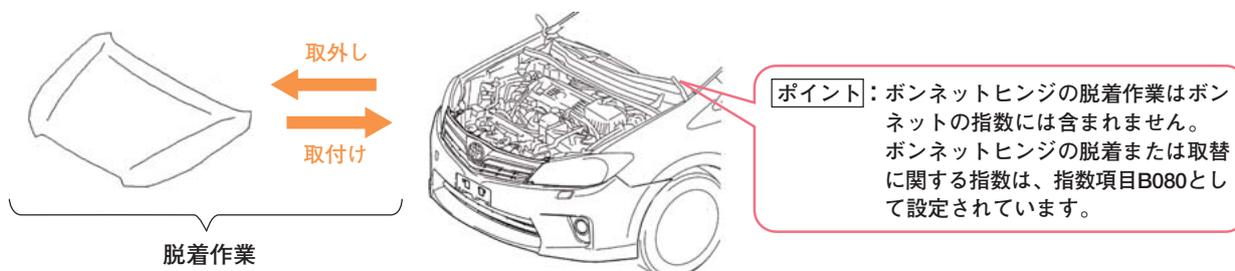


図7 ボンネット脱着作業のイメージ

② ボンネット取替作業

取替作業は、損傷したボンネットを車体から取外し、構成部品を塗装後の新品ボンネットに組替えた後、再度車体に取り付ける作業です（図8）。取付け作業には、立付調整作業を含んでいます。

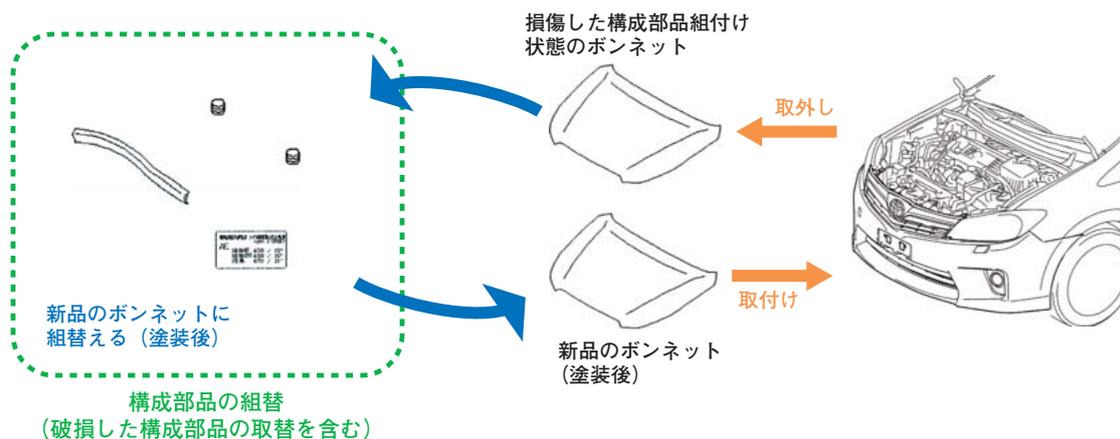


図8 ボンネット取替作業のイメージ

(3) 具体例

ボンネットの指数テーブルを見てみましょう。図9は「スバル インプレッサ G4 GJ2・3・6・7系」の指数テーブルと作業範囲、表2はその説明です。

B070	
① (1)フロントフードCOMP取替	
取外し状態	—
0.40	<p>※1</p> <p>②</p> <p>(含)作業および部品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンディショナラベル取替 ・エミッションコントロールラベル取替 ・両側フロントフードAパツファ ・フロントフードシール <ul style="list-style-type: none"> ・両側フロントフードストツバ ・フロントフードストライカ ・付属品 ・立付調整
③ 割増項目	
フロントフードインシュレータ	
取外し状態	—
0.10増	(含)作業および部品
・[除]フロントフードヒンジCOMP	

図9 スバル インプレッサG4 GJ2・3・6・7系の指数テーブルと作業範囲

図9の番号	説明
① 指数作業項目	指数作業項目として取替の作業が設定されています。
② (含)作業および部品欄の取替表示	再使用が出来ないと判断した構成部品は、部品名の後ろに「取替」が表示されます(※1)。
③ 割増項目	<p>フロントフードインシュレータが取付けられている場合、指数に加算します。</p> <p><割増項目が設定される場合></p> <p>グレードや装備品の有無により発生する場合としない場合がある作業は、割増項目として指数を設定しています。</p>

表2 指数テーブル各欄の説明

それでは、実際に指数を使ってみましょう。損傷したフロントフードインシュレータ付きのフロントフードCOMPを取外し、新品に取替える場合を想定します。この場合の指数は0.50になります(図10)。

+

||

0.50

B070	
(1)フロントフードCOMP取替	
取外し状態	—
0.40	<p>(含)作業および部品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンディショナラベル取替 ・エミッションコントロールラベル取替 ・両側フロントフードAパツファ ・フロントフードシール <ul style="list-style-type: none"> ・両側フロントフードストツバ ・フロントフードストライカ ・付属品 ・立付調整
割増項目	
フロントフードインシュレータ	
取外し状態	—
0.10増	(含)作業および部品
・[除]フロントフードヒンジCOMP	

図10 スバル インプレッサG4 GJ2・3・6・7系 ボンネット取替の指数テーブル使用例